

# 筑波大学新聞

第331号

編集責任  
筑波大学新聞  
編集代表  
福原直樹

TEL: 029(853)2040・6699

E-mail  
shinbun@un.tsukuba.ac.jp

発行所  
筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

## 紙面から

筑波大学  
絶対音感  
女子バドミントン  
男子バレー  
わいせし事件  
キチンカー導入

オリジナルコピー発表会  
管弦楽団定期演奏会  
インカレ団体3連覇  
リーグ戦優勝確定  
天久保3丁目で被害  
学内各所で試験営業

ミミ特集  
関東学生新聞連盟 合同紙面  
大学教員の思いとは

特集  
学生に資金援助  
ARE 制度で研究先取り

## 「自衛の研究は認めるべき」

日本学術会議会長  
戦争目的には反対

軍事研究に対する立場の再検討を5月から進めている。日本の科学者の代表機関日本学術会議の大西隆会長（農学技術科学部会長）が本紙の取材に応じた。大西氏は、個人の見解として「戦争のための研究には断固反対する」と語り一方で、「自衛目的の研究は認めるべき」と発言。この考えは戦後、軍事研究を否定した国会決議の立場とは矛盾しないとした。一方、防衛省が昨年度創設した「安全保障技術研究推進制度」については「科研費と他の競争的資金を併用した方が合理的」と指摘した。



大西隆会長

「賢明ではない」  
同会議は、科学者が戦争に協力した反省から1960年と67年に「戦争

## 大学と軍事研究

このため「自衛のための研究も否定されるべきではない」と話した。また、この立場について「戦争目的ではなく、連年の声明と矛盾しない」とした。大西氏は、米国では軍事研究が科学の発展に貢献しているが、日本では機械的な研究が科系をけん引してきたと指摘し、「い



撮影・秋田耕平＝社会学類1年

## IOCバッハ会長 書に触れる

10月20日、トーマス・バッハ国際オリンピック委員会（IOC）会長を招いた特別式典が東京キャンパス文京校舎（東京都文京区）で開催された。式典の最後には、バッハ会長と中村伸夫芸術専門学群長が共同で書道作品を作るイベントも。会長が最後の一筆を書き入れて押印し「五輪精神」の書が完成すると、会場から歓声が上がった。（佐々木悠里＝人文学類2年、2面に関連記事）

## 笑顔でつくばを訪問

リオ柔道メダリスト 永瀬・廣瀬両選手



## 学内に商業施設計画

平砂宿舎の北側  
年度中にも入札  
筑波大学が、平砂宿舎（つくば市大保）の北側に、複数の店舗が入るショッピングセンターの建設を計画していることが、連日、海外客への取材で分かった。これまで平砂地区など大学構内の一部はスーパーマーケットが選

は平砂・追越地区に建設が計画されているが、利用状況が良好な西側にも増設を考えた。また東側広場の東には車が10台収容できる駐車場があり、計画ではこの駐車場を拡大し、同平砂の駐車場と一体化する予定だ。だが、同平砂の近くにスーパーマーケットなどが少なく、来日客や大学周辺の住民に利便性を高めるため、駐車場の拡張を計画している。この計画では、筑波大は出資する企業から土地の賃借を取り、収容研究費など、平砂宿舎に住んでいない筑波大生は「一番近い



花道を通る永瀬選手（中央）と廣瀬選手（右奥）  
（10月25日、春日学園義務教育学校で）

最後に2人は生徒が並んで「花道」を通り、生徒に握手しながらゴール後に握手した。講演を聞いた男子生徒は「永瀬選手のメダルを持ったが、予想以上に重かった」と興奮を話した。（秋田耕平、写真も）











# 記者の声



大西美雨

衆議院選・調査・有効回答数1008人を実施した。その結果、大学を機につくは市外から市内へ移った学生は全体の約78%だが、うち住民を移していない学生が約63%に上るとが分かった。

大西美雨

## 大学生と政治

### 住民票 半数の筑波大生 移さず 市政に対し当事者意識を

筑波大の学生数はおよそ16000人。それを基に概算すると、このうち約8000人の学生が、市内へ居住してないが投票権を有していることになる。この数字は、つくば市の有権者約17万7000人の約5%。住民票を移さない理由として、例えば、例年8月、つくば市で一斉に住民票を移すという住民投票があった。もしあなたが住民票を移さない場合、どんなに建設的な議論も、投票権がないため、その結果に反映されない。

ある。全国の道府県市町村に政治庁、東京23区の計4自治体を対象にした毎日新聞の調査では、青森・山形・高知・長崎・大分・宮崎・鹿児島・の7市が、住民票を移さず市外に下宿する学生が不在者投票を原則認めないとした。今夏の参院選では、一年以上居住歴がない

外を除いて住民票を移さない学生は、移すことが定められている。住民票を移す場合、原則的には前住所の住所で転出を提出し、引越後14日以内に転居先の住所へ転出証明書を添えて転入を提出する。手続をしない場合、過料5万円以下の罰則が科される。

住民票を移さない場合、実家でも投票ができなくなる恐れもある。イギリスの政治学者フリスは、地方自治は民主主義の学校という言葉を残した。住民は地域の政治に参加し、地域の問題を考えることで、民主主義に必要な素養を身につけていくという。

住民票を移すことは、市政への当事者意識を持つことにつながる。若者の政治離れが叫ばれて久しいが、まずは自分たちが住む街の出来事に関心を持つことから始めたい。(筑波大学新聞編集長・社会類年)

## 筑波時評

この夏、政治の世界で多くの女性リーダー、小池百合子・東京都知事、蓮舫・民進党代表が誕生した。とりわけ前者は、女性初の都知事として言動のみならず、装いにも注目が集まった。他にも日本公認会計士協会で女性会長が初選出され、サッカー日本女子代表の女性監督が就任した。

これらの出来事は、男女共同参画の視座に立てば、政策・方

針を踏む過程において、指導的地位を占める女性の出現は、社会的・制度的な成熟が欠かせないことを示唆する。

意図決定への参加は、門戸の開放にとどまるものではない。職務遂行の技能に熟練していく機会や、組織の中で役割と責任を分担する機会が提供されることに加えて、これによってリーダーの確保には、子育てを支援する

諸制度が不可欠なのは言うまでもない。政治に限れば、1946年に完全普選が実施され、60年代に第1世代の女性議員が大臣が生まれた。門戸の開放は早い。しかし継続的・複数の女性大臣が任命されるようになったのは90年代半以降である。都

### 男女共同参画 女性リーダーの更なる増加へ 社会的・制度的な成熟が必要

日本社会では、リーダーの選成は男女問わず長い時間を要している。道順レベルでは、2000年に降に初代女性知事が選出された。以降では井村が子氏が1986年からおよそ5年、日本社会委員長に就いているのみである。政治の世界では女性リーダーが出現する社会的・制度的な成熟の遅れが際立ち、男性に

対して、実際に不在者投票が認められなかった事例もあった。今後、筑波大は住民票の移行案内を入室内の書棚に同封するなどし、住民票を移さない学生に積極的な移動を促すのけていく必要があるのではないかと考えている。

また、住民票の移行については、筑波大でもフレキシブルなセミナーで学生に情報を与えれば、市の行政に目を向けるきっかけとなる。

イギリスの政治学者フリスは、地方自治は民主主義の学校という言葉を残した。住民は地域の政治に参加し、地域の問題を考えることで、民主主義に必要な素養を身につけていくという。

住民票を移すことは、市政への当事者意識を持つことにつながる。若者の政治離れが叫ばれて久しいが、まずは自分たちが住む街の出来事に関心を持つことから始めたい。(筑波大学新聞編集長・社会類年)

## 反射鏡

### 心に残る文学作品

今年10月27日から28日、第70回の読書週間が始まった。「いさ、読書」という今年の標語通り、読書しようと意識込むが、何を読むかは悩ましい。芥川賞の受賞作や古典的な作品、選定された作品は多いが、幼少期に読んだ文学作品も、読み直せば当時と違う視点で楽しめることが多い。筑波大生は、これまでどんな文学作品を読んできたのか。印象に残る文学作品について、中央図書館員と聞いた。(越前小夏、北沢佳苗、比較文化学類1年)

【比文1年・女性】 風になれ。陸上部に所属は、みかねる作の『都』が気に入った。今でもこの本の主人公の冒険を読み返す。当時の陸上部に属した主人公の年齢は、自分より年上だが、追いついてしまったが、年上の目線で読み返したい。

【比文1年・女性】 星新一のショートショート。読書よりも遊ぶことが多かったが、これらの利いた作風が好きで、図書館で借りてショートショート校で、晴れた日はよく校庭に出て、部員の仲間とかがけりをした。

【比文1年・女性】 星新一のショートショート。読書よりも遊ぶことが多かったが、これらの利いた作風が好きで、図書館で借りてショートショート校で、晴れた日はよく校庭に出て、部員の仲間とかがけりをした。

【比文1年・女性】 星新一のショートショート。読書よりも遊ぶことが多かったが、これらの利いた作風が好きで、図書館で借りてショートショート校で、晴れた日はよく校庭に出て、部員の仲間とかがけりをした。

【比文1年・女性】 星新一のショートショート。読書よりも遊ぶことが多かったが、これらの利いた作風が好きで、図書館で借りてショートショート校で、晴れた日はよく校庭に出て、部員の仲間とかがけりをした。



イラスト：長手彩夏(地球学類3年)

### 授業の時間の過ごし方

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

### 授業の時間の過ごし方

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

【知識図書・年・女性】 秋学期が始まって約1カ月。学期中、多くの学生が授業の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。筑波大生は「空きコマ」の時間をどのように過ごすか、悩んでいる。

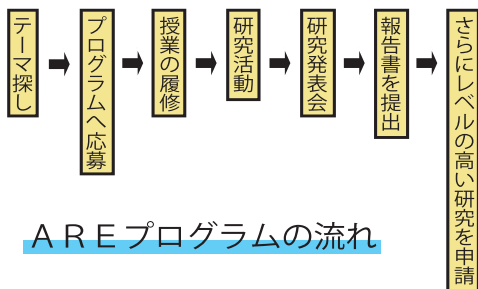


紅葉

- ・ 枕辺はおろかに紅葉見にゆかな
- ・ むら竹に吹きつぐ桜紅葉かな
- ・ 洗はれて筆の嶮しき紅葉かな



# ARE 制度で研究先取り



研究業績・成果に応じてよりレベルの高い研究を申請することで、ARE 制度を通しレベルアップできる

## 学生の意識に差



「学生の意識の差が大きい」と語る山下さん（9月13日、3B棟）＝益本健太撮影

山下さんは、ある特定の分子だけが吸着する多孔性材料の研究に力を入れている。3月には、自然科学学部の「第5回サイエンス・インカレ」で、独創的な研究に贈られるコンソーシアム奨励賞「DERUKU」賞を受賞した。

山下さんはARE制度の利点を「優秀な学生たちと交流できること」と語る。「人脈が広がる上、学費を多めに持ち、物質や水と専門的な話ができる」と話した。

山下さんは、自分の場合、主に研究室のゼミに参加していた。当時、研究内容が決められていたが、研究の教員やゼミの学生に相談して、3年生からテーマを決めて研究を始めた。山下さんは、溶液中に分散したCNTの振動を発生させた際、CNT内部の

AREに今年度採択された学生は43人。各人のテーマに沿って研究を行うほか、「研究者体験2016」という授業を履修する。実際に授業に参加し、授業の狙いや、受講生の様子などを取材した。

## 今年度は43人を採択

### AREの授業

同授業は春学期の終わりと秋学期にかけて計10回行われる集中授業で、AREの学生を対象に、論文の書き方を教える、研究計画や研究テーマを話し合う、最終回では研究発表会を行い、学生が意見を交わす。今回、記者が参加したのは、9月28日の1回で、1人ずつ自分の研究について報告し、他の学生が質問や意見を形式で述べた。これにより学生が研究内容や進捗などの情報を交換することができる。

研究の進捗状況は学生によって大きく差があり、ほぼ完成した学生もいれば、と話していた。

■ARE制度とは  
AREは卒業研究前の学生に研究資金を援助し、学生の自主的な研究活動を支援する制度で、AREを利用したい学生は、まず大学に研究テーマを定めて応募。大学側は、応募した学

生が高校での研究歴の有無などを参考に選考を行う。その後、S、A、B、C、業を受講し、他の参加学生と交流したり、相互に研究発表を行う。

■背景と目的  
AREは文部科学省が平成19年度に始めた「理数学生意欲向上プロジェクト」は理数分野に強い関心を持つ学生の意欲

## 学生研究に資金援助

今年の10月、日本人では東京工業大学の川口典孝教授が医学部理学賞に選ばれた。受賞に日本中がわくわく。大川教授は、このまよい、受賞者が10年後、20年後には出なくなると思う、と、日本の大学環境の厳しさを痛感した。筑波大学の学群生からの研究者育成の現状はどうか。筑波が行う研究者の育成支援事業「先導的研究者体験プログラム（ARE）」の実態を取材する。一方で他大学の取り組みも見た。（益本健太＝人文文学部、大城少織＝比較文化学、秋田耕平、前名裕一＝社会学部、吉本真理＝生物工学部、深作歩美＝生物資源学）

や研究能力を伸ばすため、プロジェクトに採択された各学群が原則4年間で、文科省の資金を得て独自の学生支援を行っている。22年度まで募集が行われる。

筑波大は2年度に採択され、4年間、開かれた大学による学群、研究者育成支援プログラムを行った。理工学群、生命環境学群、情報学群の1、3年生が自由に研究でき、これまで110人の学生が制度を利用した。

白川特命教授は、問題点が多いが、今後も学生の研究環境の改善を目指して「さき」と話した。

## 自主的な研究を支援

白川特命教授によれば、AREには課題もいくつかある。例えば、研究や論文発表を日本語で行う場合が多く、「留学生が参加しにくい」という。

また、AREに採択された大学は原則として単位認定が定められているが、特に1年生は必修科目などの他授業も多く、AREの両立が難しい学生もいるという。

## 識者の声

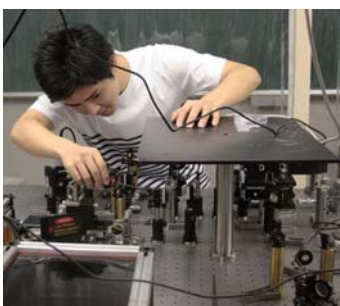


田中正弘准教授

## 予算の少なさが課題

「学群生の中から研究をする」という利点と問題点を。田中正弘准教授は、早稲田大学から「研究の楽しさ」を知ることができると、一番の利点。大学教員になった時、楽しんで授業できることにつながる。研究の課題の解決法を考案する方も少なくない。

ARE制度の特徴は、学生がテーマを考え、それに沿って大学が研究費を支給すること。科研費の申請と全く同じで、学生が将来研究者になった際に大いに役立つ。申請書の作成を通して、自分の研究が「社会に役立つ」という視点が身に付くのも特徴だ。



レーザーを照射するための実験装置を調整する山下さん（9月16日、3D棟）＝吉永真理撮影

山下さんは、ある特定の分子だけが吸着する多孔性材料の研究に力を入れている。3月には、自然科学学部の「第5回サイエンス・インカレ」で、独創的な研究に贈られるコンソーシアム奨励賞「DERUKU」賞を受賞した。

山下さんはARE制度の利点を「優秀な学生たちと交流できること」と語る。「人脈が広がる上、学費を多めに持ち、物質や水と専門的な話ができる」と話した。

山下さんは、自分の場合、主に研究室のゼミに参加していた。当時、研究内容が決められていたが、研究の教員やゼミの学生に相談して、3年生からテーマを決めて研究を始めた。山下さんは、溶液中に分散したCNTの振動を発生させた際、CNT内部の

山下さんは、溶液中に分散したCNTの振動を発生させた際、CNT内部の

山下さんは、溶液中に分散したCNTの振動を発生させた際、CNT内部の



児)は今の世の中でも想像以上に気力と体力が要ります。私の場合、実家が遠方ということもあり、夫と二人、色んな人や制度に頼って、どうにか一日一日を終えているというのが現状です。

でもきっと、子どもたちの手が離れたとき、私







で自転車競技で表彰台に登った日本人女子選手はいない。「自転車競技は日本ではまたマイナーなスポーツ。五輪でメダルを取って、競技を有名にしたい」。(佐藤巧基「物理学者類1年、写真は本人提供」)



[illegible]







## Who's Who?

本紙の4コマ漫画「パチキン先生」を担当

## 姉崎 信さん (心理4年)



「パチキン先生」のイラストを描く姉崎さん (10月27日、筑波大学新聞編集室で)



謎の教師「パチキン先生」

老若男女に受ける漫画を  
高校時代から4コマを連載

われ、ぼんやりと憧れた。中学生からは30ページほどの読み切り漫画を描くようになり、高校に入学するとそれを集約した「週刊少年ジャンプ」編集部へ持ち込んだ。だが「著にも書にも掛からなかった」と苦しいを覚える。『うしろから漫画がうまくなるのだから』。たどりついた答えは「多くの人に読まれること」だった。そこで、全校生徒約500人全員に発行していた学内新聞の門下生にたいた。

それまで学内新聞には4コマ漫画がなく、これはチャンスだと数話分を描き編集部へ持込んだ。すぐに採用され、始まった連載が、行先で雷や地震にあつた男子生徒が主人公のギャグ漫画「天災くん」。常に消火器や防災袋を背負ったデザインなどで、作品は学内で一躍人気になった。知らない生徒や教員からも「面白」「ファンです」と声をかけられ、うれしかった。漫画家としての一歩を踏み出せたと感じた。その後も卒業まで

次号は  
12月5日(月)  
発行予定です

に2作の4コマ漫画を連載した。筑波大学心理学科に入学した直後は「週刊少年ジャンプ」に改めて読み切り漫画を持ち込んだ。髪を毛を結ぶ床屋の青年を主人公にした漫画で、斬新な視点と詳細な新人賞の最終候補まで残った。その後、担当の編集者が付き同誌への掲載を目指したが、1作を描くのに1か月以上かかるに苦しむ。掲載に至らず。

挫折に「漫画描くのが実は好きではないのでは」と悩む。筆を置いた時期もあったが、ゆっくりでも楽しく描きたい」と思ううちに、学業が落着く来年度以降は、インターネットに漫画を公開するぞと決意。

漫画家のほかに、大学で学んだことを生かせる家庭裁判所の調査員になるという夢も持った。「漫画家は違う人生を歩むことで、他の人には描けない『あなごきま』の漫画を描いて発信していきたい。」

(田中開二教育学類3年、写真も)

## 編集後記

で読んだ俳句も掲載しています。学内の食事情にも変化がありました。キッチンが試験導入され、昼休みにババやな焼きなど、これまで学食を食べられなかったメニューを求める学生の列が見られました。11月4日・11月6日は筑波大学の学園祭「雙峰祭」が行われます。今年のテーマは「全部森のせい」で、昨年は中止になっていた企画「松葉記」も再開します。「秋」を楽しまたいと思います。(編集長 田中開二教育学類3年)

## 秋の落語会



観客からもらったお題で大喜利をする落語研究会員(10月10日、デイズタウンつくばで) = 越智小夏撮影

5面へ

## バスケット 関東大学1部リーグ戦



素早いドリブルでボールを運ぶ青木(10月9日、つくばカピオで) = 大西美雨撮影

9面へ

## カヌースラロームジャパンカップ



女子カヤック決勝で力強くカヌーを漕ぐ都田(10月23日、御岳渓谷特設カヌー競技場で) = 秋田耕平撮影

9面へ

## 卒業式・入学式の会場変更



来年の卒業式と入学式が行われる予定のつくば国際会議場(10月22日、つくば市竹園で) = 岡田優太撮影

10面へ

学芸

スポーツ

スポーツ

学生生活